

## 宮崎アカデミーロータリークラブ 会報

第 128 回例会 2024 年 2 月 13 日

●例会場 宮崎大学地域デザイン棟

会長 明石 良 副会長 水光正仁 幹事 梶田竜司

### ■会長の時間

#### 明石 良 会長



暖かくなりましたね。毎年、巨人軍のキャンプが始まると雪が降るなどと寒くなりますが、今年はもう春のような雰囲気です。

気です。

さて、先日の 1 月 26 日に宮崎西ロータリークラブで卓話をしました。内容は、「根井正利博士と私の研究」と題して発表し、宮崎大学農学部出身で分子進化学研究の第一人者で、昨年亡くなられました根井先生の話を中心に行いました。これには理由があって、根井先生は大学時代からご教授を頂いた同学部出身で、林学の教授で元本学長、また、宮崎西ロータリーに所属している外山三博元県議のお父様でもあります外山三郎先生との関係もあったことからです。

卓話は初めてではないですが、他クラブでの例会を最初から見たのは初めてで、色々と勉強になりました。特に、名札を忘れた場合には罰金がありました。これは良いと思います。我々も検討してみても良いのではないのでしょうか。

続きまして、先週はタイの大学へ出張した際にバンコクロータリークラブへゲストとして参加してきました。私のミッションの一つに、海外クラブとの提携がありますが、その一歩であったと確信しました。また、海外での出席は初めてでしたので、色々と刺激を受けました。

日本からのゲストは、東京板橋セントラルロータリークラブのガバナー補佐の猪飼さんと私の 2 名を含む 40 名程度の例会で、場所はバンコクを中心にあるグランドハイアットホテルで開催されました。バンコクロータリークラブのメンバーは 100 名弱で、タイ人はもちろんのこと欧米人が多く、共通言語は英語でした。

開始が 12 時半でしたが、会員の方は 11 時から

いから来て、色々と話をしており、日本の例会とは違った雰囲気でした。また、食事が 700 バーツで日本円に換算すると約 3,000 円でしたが、その料理を楽しみに来ている方もいました。

例会の流れは、日本と変わりませんが、ゲスト紹介に時間をかけており、また、バナー交換もありました。私の紹介は、スベンソン智江美さんで志布志出身の方で、会長歴任者でありました。

例会の後、会長が用事のため早退したため智江美さんと今後の交流について話をしました。今のところ姉妹クラブは日本では京都ロータリーのみであり、今後はあまり増やさなく、実績ベースでの交流を進めていきたいと考えておりました。私もそのように思います。まずは交流クラブとして始めたいと思います。

その中で、グルローバル補助金申請を行いましたとのことでした。対象はタイの北部の小中学校への浄水器の設置です。現状は、5-6 学校で 1 つの浄水器を使用しているようで、早急に整備が必要であるとのことでした。タイ政府は、なかなか設置してくれないようです。

4 月にスベンソン智江美さんが志布志に里帰りをするそうですので、その際に本クラブにゲストとして参加したいと考えております。今のところ、4 月 9 日の例会で、卓話や懇親会も含めて検討をしたいと考えております。お時間の都合のある方は懇親会にもご出席をお願いします。この点については、また、報告をさせていただきます。

以下に、バンコクロータリークラブでの出席の写真を添付します。

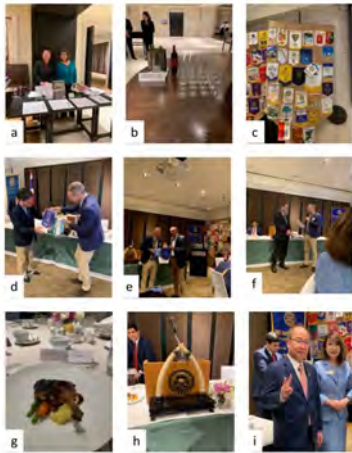


図1：例会の受付、b：自費ワイン、c：バナー、d and e：バナー交換  
f：新会員、g：食事、h：点鐘の鐘、i：スポンソン智江美さん（右）

## ■幹事報告

梶田竜司 幹事



・2月17日土曜日に行われます川内ロータリークラブ70周年記念講演会のご案内がきております。

・4月6日には記念講演・式典・祝賀会のご案内も来ております。登録締切は2月22日迄です。

・4月14日には阿久根ロータリークラブ創立50周年記念講演・式典・祝賀会のご案内が来ております。出欠の連絡は2月末日となっております。

・6月15日には日南ロータリークラブ創立70周年記念事業のご案内が来ております。出欠の連絡は3月29日迄となっております。

・第2730地区RYLA委員会よりRYLAへの出席依頼が来ております。4月6～7日の1泊2日で宮崎県むかばき自然の家で行われます。参加資格は18～30歳までの青年及びロータリアン、ロータアクト、学友生です。各クラブ2名程度を推薦することになっております。若いロータリアン又は社員、学生の参加を希望します。申込締切は2月29日となっております。

・国際ロータリー第2730地区2026-2027年度ガバナー決定についてご報告が来ております。有村茂樹会員を指名することになりました。

・2月のロータリーレートは1ドル147円となっております。

・2024-2025年度ロータリー手帳の申し込み案内が来ております。必要な方は2月21日迄です。

## ■ポールハリスフェロー表彰

勢井由美子会員



## ■各委員会報告

○クラブ管理・増強委員会

安田文彦 会員



出席報告について

会員数 40名

本日欠席者数 23名

本日出席者数 17名

出席率 42.50%

○公共・奉仕プロジェクト委員会

水居 徹 会員



炉辺アカデミーは2月は休会します。3月は中旬以降でセットします。

ところで、2月23日は何の日かご存じですか？1905年にロータリーが創立された日です。



勢井由美子 委員長

ロータリーの友2月号にアフガニスタンコロキュームのことが掲載されています。文中、間違いがありますことのお詫びを申し上げます。

宮大農学部長が隈元先生になっております。私の完全なミスです。

申し訳ありませんでした。

井手知仁 会員

インターシティミーティング (IM) に参加しての感想



去る2/4(日)にシーガイアで開催されたIM。当クラブからは勢井会員、富山会員、社会員と私の

4名が参加しました。(もし、見落としがあったら追加して下さい)

池ノ上ガバナーのご挨拶、押川米山奨学会理事のご挨拶の後、長峰ガバナー補佐より、米山奨学金の現況についてご説明がありました。

米山奨学会は1969年設立以来、28か国から奨学生を受け入れているとのこと。運営は寄付金で賄われ、「普通寄付」と「特別寄付」併せて年間約14億円の寄付金が集まっていることを紹介された。2730地区は10,057円で全国30位(全国平均約16,000円)で平均を下回っており、今後増やしていきたい。また元奨学生達(学友)は米山奨学金(ロータリー)には本当に感謝しており、学友でロータリアンになった方は292人、学友が設立したロータリーがアジア中心に9クラブ設立されており、学友からの寄付額も1億2700万円にも上ると紹介された。

その後、元奨学生(世話クラブ、鹿児島南R)インドネシア出身のナターシャさんのスピーチがありました。彼女は鹿児島大学で学び、現在、心療内科医として母国で働いています。ロータリーには大変感謝しており、家族全員、日本や日本文化が大好きだということ。

そして、米山親善大使スマンさんの講演。スマンさんはスリランカ出身の僧侶で、京都の大谷大学(世話クラブ、京都中R)で学びました。「僧侶は周りに生かされている」という信条からNPO法人アショーカーを設立、恵まれない家庭に生活必需品の支援をしたり、オンラインで日本語や日本文化を教える教室を運営するなど、周りに徳目を施す活動に日々従事しているとのこと。勿論、ロータリーには大変感謝しており、親善大使として全国各地で講演活動を行っているそうです。

IMを通じて、米山奨学金が多くの留学生に深く感謝されていること、また日本のファンづくりにも大きく寄与しているのではないかと感じました。

あと、毎回こういう機会を感じるのですが、池ノ上ガバナーの総評が、短い時間の中で全てが網羅されていて素晴らしく、今回も爪の垢を煎じて飲みたいと思いました。

また、今回の幹事R、宮崎北ロータリーの原田真理会員の司会進行がとても良くて、質問に際しても流暢な英語で通訳するなど、素晴らしい司会ぶりでした。

## ■ハッピー報告

伊達 紫 会員



2024年2月13日 宮崎県男女共同参画功労省をいただくことができました。約10年に渡り宮崎県男女共同参画審議会会長として第3次及び第4次宮崎県男女共同参画プランの策定・答申に尽力した点を評価いただいたということです。

この受賞をはげみに大字および宮崎アカデミーロータリークラブでのDEI推進に努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## ■懇談会





宮崎アカデミーロータリークラブ  
事務局 〒880-0806  
宮市広島1丁目3-3 秀豊ビル4F  
TEL 0985-22-6767 FAX 0985-22-